

教育委員会

教育総務室

# 組織力の発揮

# 教育総務室

## 組織の目的（どのような価値を提供するのか）

教育行政が公正かつ適正に運営されるよう、適切な情報提供や委員研修の充実、また、その権限に属する事務の執行状況の点検評価など、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づく、教育委員会活動の充実を図る。

## 価値を提供する上で、解決すべき課題

迅速で有効な情報の収集及び教育委員への提供、市民への情報発信  
教育行政全般に関する検証改善サイクル(PDCA)の確立

## 組織として持っている主な資源

人・ネットワーク	技術・知識	情報	もの	計画
教育委員、教育委員会協議会(担当課による情報提供等)、大学等の高等教育機関、周辺教育委員会事務局、社会教育関係団体	教育委員会に関すること 教育関係法令に関すること	教育委員会に関すること 事務の点検・評価報告書	教育委員会室、教育長室、コピー機、FAX、電話機	教育大綱、学校教育ビジョン

## 資源を踏まえ行動指針から課題と考えること、その解決策

行動指針	課題	解決策
多様性ある	市民の意向や教育現場の状況把握	学校視察・施設訪問の実施、教育委員研修の充実
顔が見える(関係づくり)	保護者や教育現場との交流	教育現場との懇談の実施、市民への情報発信
協働する(それぞれができること、役割分担)	保護者・地域・学識者との交流・連携 市長部局との連携	意見交換会・総合教育会議の開催
挑戦するあきらめない	教育理念の実現	教育委員の意見をより反映した教育大綱の推進
創造する新たな工夫	長期的な目標	教育委員や外部有識者の意見を反映した学校教育ビジョンの推進
持続する	公正で安定した教育行政	PDCAサイクルによる事務の点検評価と、それを活用したアクションプランの策定

## 課の資源を有効に活用するための取組現状と 28 年度目標

項目	目標	実施状況
1 情報の共有化や合議制など、課内会議の実施状況	目標:B (現状:B)	A:年 20 回以上 B:年 10 回以上 C:年 5 回以上 D:年 4 回以下
2 整理・整頓の徹底(課及び職員個々の状況)	目標:A (現状:B)	A:整理されている B:概ね整理されている C:半分程度が整理している D:整理されていない
3 課内で報告・連絡・相談の徹底	目標:A (現状:A)	A:全員が徹底している B:概ね徹底している C:半数程度が徹底している D:一部のみ
4 庁内の他部署との連携や協力体制	目標:A (現状:A)	A:十分に連携できている B:概ね連携できている C:一部で連携 D:連携が足りない
5 通常業務のマニュアル化	目標:A (現状:B)	A:マニュアル化完了 B:概ねマニュアル化完了 C:一部マニュアル化 D:マニュアル化未完了

施策名		教育委員会活動の充実						
部課等名	教育総務室							
“かたのサイ ズ”をめざす像 (主要2つ)	子どもたちが、しっかりとした基礎学力を身につけている 地域や学校、家庭が協力して、子どもの健やかな成長を支えている							
施策の目的	教育大綱の実現に向けて、教育委員会としての意思決定を行うための、企画・立案などを行う。 ①情(こころ)を育み、確かな学びの実感②質の高い教育環境の整備③誰もが集い地域みんな子どもたちを支える学校の実現④自然と歴史を通じたまちの発見⑤生涯を通じたスポーツ・文化の振興							
根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律							
関連条例	交野市教育委員会事務局組織規則							
関連計画	学校教育ビジョン							
要綱等								
業務マニュアル								
ネットワーク								
施策の 目標	28年度	学校教育ビジョンをもとに、各年度のアクションプランと事務事業の点検・評価がうまく連動し、事務局機能が今以上に活性化している。重点項目としては、校区ごとの地域特性を踏まえて、学校園・家庭・地域の3者が協働により教育コミュニティ活動をより一層充実するための施策に取り組んでいる。						
	27年度	中長期ビジョンをもとに、各年度のアクションプランと事務事業の点検・評価がうまく連動し、事務局機能が今以上に活性化している。重点項目としては、校区ごとの地域特性を踏まえて、学校園・家庭・地域の3者が協働により教育コミュニティ活動をより一層充実するための施策に取り組んでいる。						
行政内 の目標	28年度	総務室組織の充実を図り、その後、業務内容の充実を行う。						
	27年度	総務室組織の充実を図り、その後、業務内容の充実を行う。						
財源見込み	国の負担 ( 0 千円) 大阪府の負担 ( 0 千円)							
事業名	事業概要	実施 形態	位置 付け	評価 H26 H25	アウト プ ット 指 標	H28 目標 H27 見込 H26 実績	H28 予算額 H27 予算額 H26 決算額	
1 委員活動支援	委員会・研修会等の調整	直	選択	—	定例会の開催  夏季研修会	12回 12回 12回 1回 1回 1回	事務事業共通経費に含む	
2 アクションプラン及び点検評価	計画及び評価報告書の作成	委	法定	A A	事務事業評価	1回 1回 1回	事務事業共通経費に含む	
3 後援名義の使用承認、賞状交付	申請によって名義・賞状を付与する	直	選択	—	後援名義  賞状下付	随時 47件 55件 2件 2件 2件	事務事業共通経費に含む	

